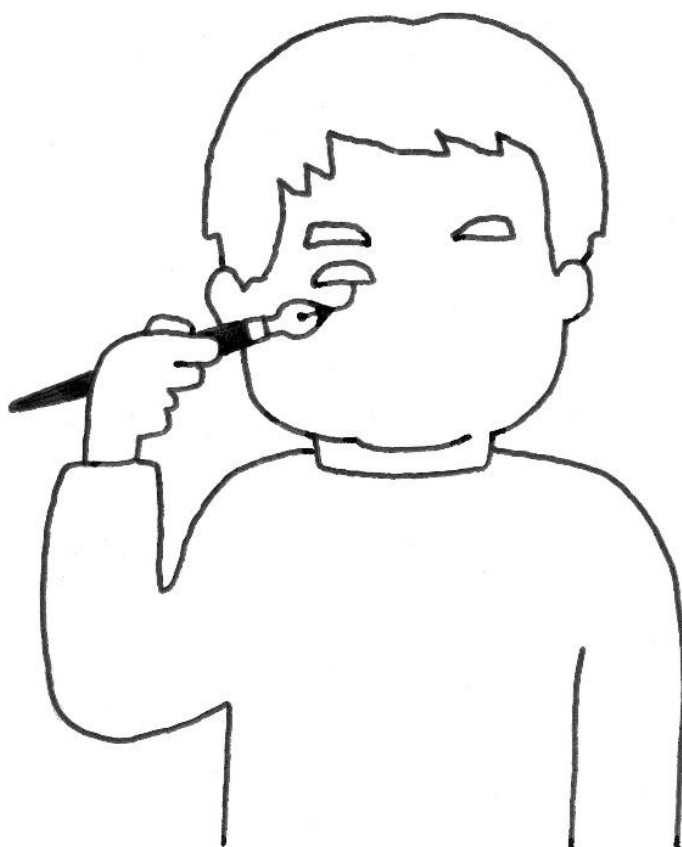


# 和田誠展

WADA Makoto

美術館「えき」KYOTO

2023年5月20日(土)~6月18日(日)



©Wada Makoto

和田誠（1936-2019）の膨大で多岐にわたる創作活動の全貌に迫る初めての展覧会。

本展では、和田誠を知るうえで欠かせない30のトピックを軸に、83年の生涯で制作した多彩な作品をご紹介します。

## 知っているようで知らなかった 一あれもこれもそれも



和田誠（1936-2019）は多摩美術大学卒業後、ライトパブリシティを経て、イラストレーター、グラフィックデザイナーとして広く活躍しました。そのほかにも装丁家や映画監督、エッセイスト、作曲家、アニメーション作家、アートディレクターなどさまざまな顔を持ち、その創作の広がりとはとどまるところを知りません。本展は、和田誠の膨大で多岐にわたる仕事の全貌に迫る初めての展覧会です。代表的な仕事を中心としたビジュアル年表や、和田誠を知るうえで欠かせない30のトピックを軸に、83年の生涯で制作した多彩な作品や資料を紹介します。これまで知らなかった和田誠の新たな一面に出会える展覧会です。

『週刊文春』 雑誌表紙 2017 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵

### 【本展概要】

- ・ 全世代が知る国民的イラストレーターの仕事を一挙公開  
書籍や原画、また『週刊文春』表紙の仕事も一堂に展示。
- ・ 貴重なオリジナル作品の数々  
学生時代に制作したポスターや初期に制作したアニメーションも紹介。
- ・ 30のトピックスで和田誠の全仕事を紹介  
展示構成を特徴的なトピックスにわけて和田誠が携わった仕事の全貌を展覧します。

### 和田誠（わだまこと/1936-2019）

1936年大阪に生まれる。

多摩美術大学図案科（現・グラフィックデザイン学科）を卒業後、広告デザイン会社ライトパブリシティに入社。1968年に独立し、イラストレーター、グラフィックデザイナーとしてだけでなく、映画監督、エッセイスト、作詞・作曲など幅広い分野で活躍した。

たばこ「ハイライト」のデザインや『週刊文春』の表紙イラストレーション、谷川俊太郎との絵本、星新一、丸谷才一など数多くの作家の挿絵や装丁などで知られる。

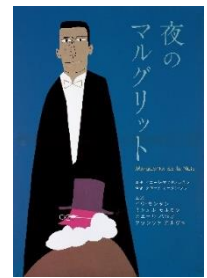
報知映画賞新人賞、ブルーリボン賞、文藝春秋漫画賞、菊池寛賞、毎日デザイン賞、講談社エッセイ賞など各分野で数多く受賞している。



和田誠 撮影:吉田宏子

## 好きなことを好きなだけ。和田誠をめぐる 30 のトピック。

1. 未来を予感させる子どもの頃の絵や映画日記「**和田誠になるまで**」 2. 「ハイライト」をデザイン「**ライトパブリシティの時代**」 3. 独特の色彩と大胆な構成で映画ファンを夢中にさせた「**新宿日活名画座**」 4. 文化的交流が後の仕事にもつながった「**草月アートセンター**」の仕事 5. 作りたいものは自分で作る。最初の絵本は「**私家版絵本**」 6. 大胆な発想でのびのびと「**谷川俊太郎との仕事**」 7. グラフィカルでアイデア満載、画法もバラエティに富んだ「**絵本**」 8. 楽しくやさしく「**児童書のイラストレーション**」 9. 回文、しりとり、数え歌。ことばあそびの魅力「**ことばのこぼこ**」 10. 挿絵、訳詞も手がけたライフワーク「**マザー・ゲースの世界**」 11. 「みんなのうた」第一回目は和田誠の「**アニメーション**」 12. 少ない要素で特徴をつかむ職人芸「**似顔絵**」 13. 音楽、映画、ショービズ、青年期を綴る「**エッセイ**」 14. 一流の映画ファンは一流の「**映画監督**」 15. 手がけた書籍は 2000 冊以上「**装丁**」 16. 装丁にみる「**和田文字**」 17. 31 センチ角の舞台「**LP ジャケット**」 18. 趣味の域を超えるあたたかなメロディ「**作曲**」 19. 音楽、劇場、映画、広告など幅広く「**ポスター**」 20. 革新的雑誌のアートディレクション「**話の特集**」 21. 真面目に遊ぶ「**パロディ**」 22. クスッと笑えるユーモアの「**ひとコマ漫画**」 23. シンプルでぬくもりのある「**ロゴ・マーク**」 24. 長く続いたシリーズ「**ロングランの仕事**」 25. 描いた表紙は 2000 号分、40 年続いた「**週刊文春**」 26. お気に入りのモチーフ「**猫**」 27. 愛情豊かに「**家族との仕事**」 28. 絵ができるまで「**ただいま制作中**」 29. 初めての本は 1960 年「**著書 200 冊**」 30. 83 年間の膨大な仕事・交友・出来事を視覚的にたどる「**ビジュアル年表**」



■ 作品画像、上から

- ・ 《夜のマルグリット》 ポスター 1957 多摩美術大学アートアーカイブセンター蔵
- ・ 「快盗ルビイ」 映画ポスター 1988
- ・ 「ねことヴァイオリン」 会報誌表紙 1979 多摩美術大学アートアーカイブセンター蔵

・ 展示スペースに伴い、巡回館と作品点数が異なります。

### 【開催概要】

会 期：2023 年 5 月 20 日（土）～6 月 18 日（日） 30 日間 会期中無休

開館時間：10 時～19 時 30 分（入館締切：閉館 30 分前）

入 館 料（税込）：一般 1,000 円（800 円）高・大学生 800 円（600 円）小・中学生 600 円（400 円）

※（ ）内は前売料金。2023 年 4 月 1 日（土）～5 月 19 日（金）まで前売券販売。

販売場所：美術館「えき」KYOTO チケット窓口（休館日を除く）、京都駅ビルインフォメーション、チケットぴあ、ローソンチケット。

「障害者手帳」をご提示のご本人さまとご同伴者 1 名さまは、当日料金より各 200 円割引。

主 催：美術館「えき」KYOTO、京都新聞

特別協力：和田誠事務所、多摩美術大学、多摩美術大学アートアーカイブセンター

企画協力：ブルーシープ、888 ブックス

お問合せ：ジェイアール京都伊勢丹 TEL.075（352）1111（大代表）

美術館「えき」KYOTO 公式ホームページ：<https://kyoto.wjr-isetan.co.jp/museum/>

公式 Twitter：@ekimuseum

※展示作品やイベント内容が変更、または中止になる場合がございます。予めご了承ください。

※最新情報は当館ホームページ、公式 Twitter でご確認ください。

【広報用画像】

<p>①</p>  <p>『週刊文春』雑誌表紙 2017 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵</p>	<p>②</p>  <p>「キヤノン」新聞広告 1965</p>	<p>③</p>  <p>『ことばのこぼこ』絵本表紙 1995 瑞雲舎 (1981 初版 すばる書房)</p>
<p>④</p>  <p>『夜のマルグリット』ポスター 1957 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵</p>	<p>⑤</p>  <p>「MURDER!」アニメーション 1964 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵</p>	<p>⑥</p>  <p>『あめだまをたべたライオン』絵本 (文・今江祥智) 1976 フレーベル館 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵</p>
<p>⑦</p>  <p>『ことばのこぼこ』絵本 1995 瑞雲舎 (1981 初版 すばる書房)</p>	<p>⑧</p>  <p>「パブロ・ピカソ」雑誌表紙 似顔絵 1971 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵</p>	<p>⑨</p>  <p>「ねことヴァイオリン」会報誌表紙 1979 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵</p>
<p>⑩</p>  <p>「快盗ルビイ」映画ポスター 1988</p>	<p>⑪</p>  <p>『PIANIC PIANISM』ジャケット 1977 日本コロムビア</p>	<p>⑫</p>  <p>「ガーリック・レコード」ロゴ 1970</p>
<p>⑬</p>  <p>日本新薬 新聞広告 1974 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵</p>	<p>⑭</p>  <p>『あな』(文・谷川俊太郎)より 1976 福音館書店</p>	<p>⑮</p>  <p>和田誠 撮影:吉田宏子</p>

■画像掲載について

- ・ 作品画像ご希望の際は、下記までお問合せください。
- ・ 作品画像はトリミング、文字載せ、変形不可です。
- ・ 使用の際は、作品名、制作年、（ある場合は所蔵元）、と「©Wada Makoto」を明記ください。  
◎は、掲載画像が複数点ある場合は記事内の一カ所、作品全体にかかるようにご記載ください。

- .....
- ①『週刊文春』雑誌表紙 2017 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵
  - ②「キャノン」新聞広告 1965
  - ③『ことばのこぼこ』絵本表紙 1995 瑞雲舎（1981 初版 すばる書房）
  - ④《夜のマルグリット》ポスター 1957 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵
  - ⑤「MURDER！」アニメーション 1964 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵
  - ⑥『あめだまをたべたライオン』絵本（文・今江祥智）1976 フレーベル館 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵
  - ⑦『ことばのこぼこ』絵本 1995 瑞雲舎（1981 初版 すばる書房）
  - ⑧「パブロ・ピカソ」雑誌表紙 似顔絵 1971 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵
  - ⑨「ねことヴァイオリン」会報誌表紙 1979 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵
  - ⑩「快盗ルビイ」映画ポスター 1988
  - ⑪『PIANIC PIANISM』ジャケット 1977 日本コロムビア
  - ⑫「ガーリック・レコード」ロゴ 1970
  - ⑬日本新薬 新聞広告 1974 多摩美術大学アートアーカイヴセンター蔵
  - ⑭『あな』（文・谷川俊太郎）より 1976 福音館書店
  - ⑮和田誠 撮影：吉田宏子
- ※画像はすべて ©Wada Makoto
- .....

\*\*\*\*\*

作品画像・取材に関するお問合せ

美術館「えき」KYOTO  
〒600-8555  
京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町 ジェイアール京都伊勢丹 7 階隣接  
美術館直通／TEL：075（344）0798（非公開）  
本展展覧会担当：天木恵子  
メールアドレス：[amaki\\_keiko@wjr-isetan.co.jp](mailto:amaki_keiko@wjr-isetan.co.jp)

\*\*\*\*\*